

下水道の役割

- ◎汚水処理による公衆衛生の向上
- ◎川や海など公共用水域の水質保全
- ◎雨水排除による浸水防除
- ◎エネルギー資源を創る

鎌倉市下水道事業の課題

施設の
老朽化

地震・津
波対策

浸水対
策

使用料の
適正化

未利用資源の利
活用（中水・汚
泥の活用等）

防災・安全社会資本整備交付金

計画名：鎌倉市下水道防災事業計画第2期(防災・安全)

- ・計画期間：平成28年度(2016年度)～令和2年度(2020年度)の5年間
- ・対象事業：長寿命化事業や管渠耐震化など改築更新事業
- ・要素事業名：
 - A07-001 山崎下水道終末処理場長寿命化事業
 - A07-005 処理場・ポンプ場等のストックマネジメント計画
 - A07-006 七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業

1. 計画の成果目標

- 番号1 大船処理区における老朽化した処理場（山崎下水道終末処理場）の機械・電気設備（中分類）の改築率を3%(H28)から40%(H31)に増加させる。
- 番号5 処理場、ポンプ場等のストックマネジメント計画（点検・調査計画）の策定率を0%(H28)から5%(R02)にする。
- 番号6 鎌倉処理区における処理場（七里ガ浜下水道終末処理場）建物の耐震診断実施率を0%(H28)から61%(R02)にする。

2. 事業個所



3. 交付対象事業の進捗状況 防災・安全交付金

要素となる事業名	番号	事業年度					計画 事業費 (百万 円)	実施 事業費 (百万 円)
		H28	H29	H30	H31	R02		
山崎下水道終末処理場 長寿命化事業	A07- 001	■	■	■	■		4,317	4,317
ストックマネジメント 計画策定事業	A07- 005					■	32	32
七里ガ浜下水道終末処 理場耐震化事業	A07- 006					■	103	103



4. 事業内容

要素となる事業名	事業内容
山崎下水道終末処理場長寿命化事業	焼却設備、汚泥処理設備の長寿命化計画策定、詳細設計、改築更新
ストックマネジメント計画策定事業	処理場・ポンプ場・雨水調整池・低地排水ポンプ場などの維持管理・改築に係る方針を策定するための中項目までの機器類等調査
七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業	A系列の耐震診断

5. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況

山崎下水道終末処理場長寿命化事業

- ・ 計画の成果目標（定量的指標）

改築完了済みの機械・電気施設数（中分類）を3%から40%に増加させる。

最終目標値	40%
最終実績値	40%

- ・ 定量的指標に関連する交付対象事業の発現状況
目標値を達成し、大船処理区の焼却設備、汚泥処理設備の改築及び長寿命化事業により、処理機能の維持が図られた。
- ・ 今後の方針等
ストックマネジメント全体計画において事業を継続する。

ストックマネジメント計画策定事業

- ・計画の成果目標（定量的指標）

ストックマネジメント計画（点検・調査計画）策定に必要な作業項目実施済数（中分類）を0%から5%に増加させる。

最終目標値	5%
最終実績値	5%

- ・定量的指標に関連する交付対象事業の発現状況
目標値を達成し、浄化センターにおけるストックマネジメント実施計画の一部が完成した。
- ・今後の方針等
ストックマネジメント全体計画を完成させ、ストックマネジメント詳細計画に事業を引き継ぐ。

七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業

- ・ 計画の成果目標（定量的指標）
耐震診断実施済床面積を0%から61%に増加させる。

最終目標値	61%
最終実績値	61%

- ・ 定量的指標に関連する交付対象事業の発現状況
目標値を達成し、耐震診断の実施により、七里ガ浜下水道終末処理場のA系列水処理設備及びB系管理棟部分における耐震性が把握できた。
- ・ 今後の方針等
七里ガ浜下水道終末処理場の耐震診断を完成させる。